

ワイルド書誌

1985年8月～1986年3月

梅津義宣

「Oscar Wilde の詩における色彩の象徴性 (I) -Red, Crimson, Scarlet, Green, Blue, Azure-」

『尚絅女学院短期大学研究報告』32集 (1985. 12)

「Oscar Wilde の風習喜劇の成り立ち—*The Importance of Being Earnest* の'verbal opera' 的特性をめぐって—」

『山形大学英語英文学研究』30号 (1986. 3)

千葉剛

「ワイルドのアフォリズム—『過剰教育のためのいくつかの格言』について—」

『英米文学語学研究会論集』1号 (1985) p 23-29

「Oscar Wilde の Fairy Tale (その2) —*The Selfish Giant* とその構成上の特徴について」

『東京農業大学一般教育学術集報』16巻 (1986. 2)

五味田幸夫

「視線の作法—ワイルドへの誘い [1] 視線の恐怖—『サロメ』をめぐって」

『玉川大学文学部紀要「論叢」』26号 (1986. 3) p390-410

1982 April～1985 June 補遺

梅津義宣

「Oscar Wilde の *The Picture of Dorian Gray* の文体」

『尚絅女学院短期大学研究報告』31集 (1964. 12) p 75-86

「言葉の細工師 Oscar Wilde —彼の artificiality の一面—Alliteration をめぐって」

『山形大学英語英文学研究』29号 (1985. 3) p 23-39

河内恵子

「旅する女たち—Wilde 劇の女主人公における「自己形成」について—」

『藝文研究』(慶應義塾大学文学会) 46号 (1984. 12)

玉井暉

「社交界のトボス—ワイルド喜劇論ノート」

『都市史をめぐる諸問題』(大阪大学文学部共同研究論集) 2輯 (1984. 8)

「真面目が肝心—ダンディの試練」

『教養のためのイギリス文学』東京 東海大学出版会 (1985. 3)

塚越太郎

Oscar Wilde, *Three Short Stories* (*The Canterville Ghost*, *The Sphinx Without a Secret*, *The Model Millionaire*) 註訳

東京 千城 (1985)

引地正俊

「ワイルドとダンテ—世を血の色に染めたもの—」(小特集・世紀末)

『比較文学年誌』(早稲田大学比較文学研究室) 21号 (1985) p59—72

正木明

Two English Stories And A Comedy 註訳

(Oscar Wilde, *Lady Windermere's Fan*) 関西大学生協書籍部 (1985)

堀江珠喜

「オスカー・ワイルドとロンドン」

『阪南論集 人文・自然科学編』18巻1号 (1982) p 29-43

「オスカー・ワイルドとロンドン (II)」

『阪南論集 人文・自然科学編』19巻1号 (1983) p 9-17

「『禁色』と『ドリアン・グレイの肖像』」

『比較文学』27巻 (1984) p 5-17

「パロディストとしてのオスカー・ワイルド」

『新和女子大学英語英文学』(1984. 12) p 27-46

「試論—ワイルドの童話とホモセクシュアリティ」

The Edgewood Review (神戸女学院大学大学院) 12号 (1985) p 1-9

「サディアス・ショルトはワイルドか?」

West End Journal 5巻2号 (1985. 2) p 1-2

「パロディ ホームズとドリアン・グレイ事件—ワトソンの回想より—」

(“The Secret of Dorian Gray”) 前編

West End Journal 5巻3号 (1985. 3) p 1-2

「パロディ ホームズとドリアン・グレイ事件—ワトソンの回想より—」

(“The Secret of Dorian Gray”) 後編

West End Journal 5巻4号 (1985. 4) p 1-2

「赤髪組合とワイルドの友達」

West End Journal 5巻5号 (1985. 5) p 1-2

「ワイルドとエジプト」

『神戸論叢』15号 (1985. 7) p 27-40

村井翔

「鏡の前の一人芝居—若きホフマンの肖像—」

『芸文研究』45号 (1983. 12) p 245-262

守口三郎

「イエイツのワイルド像」

『研究論文集』(佐賀大学教育学部) 32集1号 (I) (1984. 7) p 29-46

(文責 麓 常夫)